



杉並区議会議員
第80代 杉並区議会議長 **44歳**



直球で
真っ向勝負!

大和田伸

おおわだしん

大きな和

令和6年・秋号

区政報告 (発行) 大和田伸事務所 〒166-0003 杉並区高円寺南2-16-2 TEL:03-6768-9011

杉並区政への危機感

一つの政策に全ての区民から賛意を受けることは政治としてあり得ません。しかし、それを「対話」という聞こえの良い言葉の下、いたずらに時間を引き延ばす岸本区長の姿勢は、区内外から疑問視する声が聞こえ始めています。

区議会との緊張関係は今も続き、「決められない区政」の弊害は今後、そのまま区民の暮らしや安全安心に直結します。

一方で、議会側も、首長として不慣れな振る舞いの批判等に終始している

場合ではありません。議員の本質は地域や区民の皆さんの声にのみあります。

誇れる杉並のために!

更なるご指導、宜しくお祈いします。



▲予算審議も真剣勝負です!
(R5年:予算特別委員長)



▲区職員との議論も白熱します

果たすべき役割
今自身がすべきこと、

原点を新たに。

杉並区議会議員

大和田伸



▲防災の視点から公園用地の拡張は重要です(R5年度:都市環境委員長として新・馬橋公園を視察)



▲本会議での一般質問の様子



今年4月に4人目の子が産まれました!

おおわだしん 杉並区議会議員4期 大和田伸 プロフィール

- ▶ 昭和55年9月9日生まれ(44歳) 申年 AB型
- ▶ 正則学園高校、二松学舎大学 国際政治経済学部卒業
- ▶ 大学在学中より、石原のぶてる代議士の下で学生ボランティア以降、秘書として10年修行
- ▶ 平成23年 杉並区議会議員選挙に初出馬 8115票を頂き、トップ当選 以降、**3期連続トップ当選!**

- ▶ 平成31年 議会運営委員長 (自民党派幹事長)。
- ▶ 令和3年5月 第80代杉並区議会議長就任
- ▶ 同年6月 特別区議会議長会会長就任(最年少での就任!)
- ▶ 地元では東京高円寺阿波おどり振興協会特別参与をはじめ、医療・障害者福祉・スポーツ・町会等、多くの区内団体において役職を拝命
- ▶ 趣味は野球、マラソン等スポーツ全般
- ▶ 現在、四児(9歳・7歳・4歳・0歳)の父親として育児奮闘中 公務がない時は子どもと一緒に登園するのが日課です!!

大和田伸
事務所

お困りごとやご意見、また近くにお越しの際は是非ともお立ち寄り下さい。

〒166-0003 杉並区高円寺南2-16-2 / TEL 03-6768-9011 / FAX 03-6768-9012 / E-mail shin-ohwada.5509@jcom.home.ne.jp

岸本区政の掲げる「対話」とは？

区長が「区民との対話」を掲げ初当選して早2年。皆さん、対話って良いイメージを抱きますよね？ 私もそのように思います。しかし、政策課題への決断から目を背ける対話となれば、どうでしょうか？

あたかも丁寧に時間をかけて進めているようですが、実は、時間と労力を費やすだけで、結論の先送りにしかなりません。

しかも、**区長は自らをファシリテーター***と称し、多くの区民が対話を通して自分事として課題解決するのだと公言しています。これでは賛成・反対の分断は深まるばかりです。区長は、政策判断・決断を対話の場に参加した区民に担わせるつもりでしょうか。「区長が掲げる対話」に、私は強い危機感を抱いています。 ※話し合いをより良い方向に導く「進行役」

対話では杉並を**未来に導けない！**

信頼と覚悟を欠いた

一方、区長公約の形骸化も目立ち始め...

令和5年決算特別委員会の議事録から抜粋

令和6年予算特別委員会の議事録から抜粋

令和6年予算特別委員会の議事録から抜粋



大和田 地元住民の皆さんと計画を一から作っていく。その意義は私なりに一定の理解はしている

大和田 区長の掲げる「対話」とは、最初から全て住民の声を基に始めなくてはならない、それ以外は決して許さないという非常に偏った風潮にないか？

岸本区長 人それぞれ受け止めというのがあると思う。これから地域社会にも、区役所の中にも、議員の皆さんにも見て頂かなきゃいけない

大和田 長年培われた知識や経験の下、区全体を長期・全体最適で捉えられる存在は「区職員」である

大和田 今の風潮は、信念や情熱を持って取り組もうとする職員を萎縮させているのでは？



こちらから杉並区議会中継をご覧ください



大和田 対話集会では、参加者から「区長が計画見直しを公約に掲げているのになぜ計画変更をしないんだ」と職員が責められる場面もあると聞く

大和田 区職員だけを一方的な批判の矢面に立たせることのないよう、区長が先頭に立ち反対派の方々とも向き合うべきだ

岸本区長 丁寧に住民と話し合い未来を考えていく。様々な人たちが議論に参画し、少しずつでも変わっていくものがあれば寄り添っていく

大和田 区長が先頭に立って、反対派とも向き合うか？ イエスかノーで答えて欲しい

岸本区長 もちろん、イエスです



大和田 区長は常々対話の「過程」(プロセス)を重視すると言うが、関係者以外にはよく分からない。やはり政治は結果、そして決断だ！

大和田 情報公開、どんどんやったらいい。しかし、それによって賛成派・反対派の議論の緊張感がピークに達したとき、最後「政治的決断」が必要！

岸本区長 やり方について職員・利用者・住民から納得感を得たり、その成果が見えてくることで証明するしかないと思う



大和田 区長としてプレたら、重みや覚悟は伝わらない。区長の進めたい「対話」は今後相当厳しくなるし、区政が中途半端になることを大変懸念している

政治に求められるのは結果！

岸本氏は区長に就任

区長公約

駅前再開発は反対意見がある場合、計画を凍結し見直す

当選後、5か月間に渡り、あれこれ会合名を書き換えながら地元内外との話し合いの場を持ち続け...

区外の方の声も大切にするのが区の方針のようす...?

結局！

今年1月22日に突如「杉一小移転を中心とする現計画を推進していく」としたビデオメッセージを発信



ビデオメッセージの内容はこちら

特に「杉一小」の移転については「当時の教育長に責任を押し付けたような形」で歯切れの悪い物言いに終始。区長公約「計画の凍結、見直し」に期待を寄せていた有権者は大いに落胆し、不満の声も噴出する結果に。結局、対話の時間やコストが「区民の分断」を生み、対話行政への不信に繋がることになってしまったのではないのでしょうか？

この1年で早速取り組み、実現しました！

杉並区議会議員として4期目がスタート！

区民の皆さんからのお声が原点。皆さんのお声をお聞かせ下さい！

いじめ問題の体制強化！

教育現場で今、いじめ問題が深刻化しています。2年前は約1400件だったいじめ認知件数が、昨年度では約2300件に激増。その中でも特に特筆すべきは命に関わる危険性があるとされる「いじめ重大事態」の発生です。



渋谷教育長にも直談判！

当然、自治体に求められるのが厳粛な対処と再発防止。しかし、従来の杉並区の体制は万全とは言えず、今もその狭間で苦しむお子さんやご家族がいっぱいます。

そこで私はその実態を本年2月の本会議で取り上げ、2か月後には「いじめ問題対策委員会」や「教育委員会」の人員等の体制強化が実現！来春には当区で初めて「(仮称)杉並区いじめ防止対策推進条例」が制定される見込みとなっています！引き続き、この課題には全力で臨む決意です。



通学路の安全確認も怠りません！



学校設備の点検も大切です！

ケアマネジャー(介護支援専門員)の処遇改善！

介護職員不足が顕著です。介護職のニーズが高まる中「ケアプラン」の作成や認定調査に弊害が生じています。

そこで私は、主任ケアマネやケアマネが自費負担している研修受講料(2~5万円程度)について着目し財政支援を求め、今年度で早速実現しました！

新たに居住支援手当制度を設けた都と共に、しっかりと高齢者福祉に注力して参ります！



今後益々、福祉人材は重要に...



特養(※フェニックス杉並)開設式で挨拶



建設中の土地を視察。民間のご縁も紡いで、何とか誘致を！

皆さんの身近な暮らしについて...

買い物難民問題！

普段利用するスーパーマーケットが突然閉店したら!?実際に今、東高円寺地域で生じる「買い物難民問題」を取り上げ、地域の声を区政に届けました。来年度には駅前に新たな店舗を誘致出来るよう事業者等にも強く要望しています！

ご遺族の負担軽減軽減へ

「おくやみコーナー」新設

悲しみの中、区役所で行う手続きは、時に30を超えるケースも。どうかご遺族に寄り添い、簡素化出来ないか?議会で訴えてきました。



所管部長と設置場所(区役所2階)を確認(※本年9月から予約開始)

そしてついに、当区でもこの9月から「おくやみコーナー」が区役所内に新設されます！



写真で見る 大和田伸の活動記録

直球で勝負!!



祭礼も各地で再スタート!



▲杉並区初の手話言語条例が制定!
早速手話を用いての挨拶です
(※「おめでとう」を表す手話)

今日も区民の皆さんのお声を
原動力に走り続けます!



▲杉並区学童軟式野球連盟。
開会式での始球式の様子
往年の大投手・堀内恒夫さんと

まちの魅力の向上に尽力します!



▲まちの魅力の向上に尽力します!
高円寺氷川神社での「お天気フェス」



▲バリアフリーは
まちづくりの
第一歩!



点字ブロックが
新設されました!



高円寺阿波おどりでは
裏方として支えます!



▲地域の伝統文化を守ります!

杉並 Topic

私たちの杉並区。 実は23区の中で最も「私道」が多いんです!

行政が整備出来ない道路

その名の通り「私道」は個人の財産であり、保守管理は全てその所有者が担います。

しかし、区内には生活道路として欠かせない「私道」も多く、その整備を所有者にのみ負わせるのは大きな負担に…

そこで、杉並区では現在、他自治体に負けない手厚い**助成制度***を設けて私道所有者をサポートしています!



私道整備はどうしても
後手にまわるケースが多く…



私も初当選以降、議会で
「私道整備助成」の拡充を
求めてきました



これからも安全安心な
まちづくりを目指します!



*舗装工事の場合、道幅1.2m以上等の条件に合えば、区が算定する工事費の100%を助成